ITパスポート試験対策動画。今回のテーマは特定電子メール法、オプトイン方式です。

このテーマを取り上げた理由としては、当チャンネルのコミュニティで実施しております、ITパスポート試験一問一答にて正答率がやく70パーセントだったため作成いたしました。

準天頂衛星。。

地球の特定の地域、日本では日本上空に長時間留まるように設計された人工衛星のことです。GPS衛星との組み合わせにより、都市部や山間部など、従来のGPSでは測位が難しかった場所でも、より高精度な位置情報を取得できます。日本が開発した準天頂衛星システムは、みちびきと呼ばれています。このシステムは、日本のインフラ整備や防災対策などに大きく貢献しています。

それでは早速かこもん研究に移ります。

令和6年度。

とい99。GPSの電波を補足しにくいビルの谷間や狭い路地などでも一を計測することができるように、特定の地域の上空に比較的長くとどまる軌道をとり、GPSと併用することによって、より高い即位制度を実現するものはどれか？。

あ。アシストGPS。。い。ジャイロセンサー。。う。準天頂衛星。。え。プローブカー

せいかいわ。う。準天頂衛星です。。。

分からなかった人は、この動画を始めから見返してみてください。

他の選択肢についてご説明いたします。

アシストGPS。えーGPS。アシステッドGPS。。

GPSは、人工衛星からの電波を使って現在地を特定する技術ですが、最初の位置情報を取得するまでに時間がかかることがあります。アシストGPSは、この最初の位置特定までの時間を大幅に短縮するために開発された技術です。携帯電話の通信網などの地上側のネットワークを使って、衛星の軌道情報や補正情報を事前に端末に送っておくことで、端末側での計算処理を減らし、素早く位置を特定できるようにしています。スマホの地図アプリやカーナビなどで利用されています。

ジャイロセンサー。。

物体の回転の速さや方向を測るセンサーのことです。スマートフォンを傾けると画面が変わるのに利用されていたり、ゲーム機のコントローラーなどに利用されていたりします。よく似たセンサーに、加速度センサーがありますが、加速度センサーは、物体の動きの速さが変化する度合い、加速度を測るセンサーです。

プローブカー。。

自動車の走行速度や位置などの情報を収集して、交通情報を把握するシステムに情報を発信する車両のことです。プローブカーに搭載されたセンサーからリアルタイムで得られるデータは、交通管理や渋滞情報、カーナビゲーションシステムのルート案内などに利用されています。